

株

No. 843

由倉労組発行
2011年
3月3日発行責任者
加藤賢一

労使懇談会報告

11春闘を勝利しよう

職場人員

現在の藤岡工場人員内訳は、

外注20名・再雇用22名・非

常勤3名・常勤104名の総勢

149名で、本期は富津より2

名の支援・三田工業による配管

工・チバヨによる組立工の協

力を得る中で対応してきている。

仕事柄仕事量が後半に集中する

アフターなど昨年度受注減によ

る今期の売上不安があったが、

大間・三門・公共系など含め合

併後最高額の売り上げとなり、

28億を超す見込みである。

来期の仕事量

2月22日(火)、労使懇談会が午後5時15分より7時40分まで第3会議室において開催されました。会社側は吉谷取締役、村上生産統括、藤沼工場長、山田総務部長の4人、組合側は加藤委員長、小関副委員長、糸谷書記長、山口・片岡各執行委員の5人が出席しました。懇談会は組合より依頼をお願いしていただき内容の回答をいただく形で進められ、双方の確認が取れたところで終了しました。内容は以下のとおりです。

今期の仕事状況

EYH全体としては、今期は厳しいだろうとの見方でスタートをきったが、最終的には昨年度に近いところまで行く見込みで、売上、利益共に昨年並みになる見込みである。(黒字)

藤岡工場では、旧Y・水・油・の向上に努めたい。

ご協力ありがとうございました。

今春闘で皆さんの思いを

しっかりと会社に伝えます！

2011年春闘(賃上げ・一時金)アンケート集計結果

2011-2-28

由倉工業労働組合

年齢	19才以下	20~29	30~39	40~49	50~59	60才以上	計
回答数	1	7	8	1	7	5	29
生活程度 満足	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
やや満足	0	28.6	25	0	0	0	13.8
普通	100	14.3	75	0	0	20	31.0
やや不満	0	14.3	0	0	71.4	40	27.6
不満	0	42.8	0	100	28.6	40	27.6
賃上げ要求額	10,000円	14,143円	8,750円	10,000円	8,714円	5,000円	9,815円
年間一時金	3.7ヶ月	4.4ヶ月	40ヶ月	25ヶ月	46ヶ月	5.0ヶ月	4.3ヶ月
配分 100:0	0%	28.6%	37.5%	0%	0%	0%	17.9%
90:10	0	57.1	0	0	14.3	25	21.4
80:20	100	14.3	37.5	100	85.7	75	53.6
70:30	0	0	25	0	0	0	7.1
職場改善 賃金	100%	71.4%	62.5%	100%	71.4%	40%	65.5%
時間短縮	0	71.4	37.5	0	14.3	0	31.0
定年延長	100	0	0	0	28.6	80	24.1
退職金改善	0	14.3	12.5	0	85.7	20	31.0
社会保険軽減	100	28.6	37.5	0	42.9	60	41.4
育児・介護充実	0	0	12.5	0	0	0	3.4
雇用不安解消	0	0	12.5	0	14.3	0	6.9
人員不足解消	0	100	75	100	42.9	60	65.5
職場環境改善	0	0	12.5	100	0	40	10.3
仕事範囲増加	0%	28.6%	12.5%	0%	14.3%	40%	20.7%
仕事増加	0	57.1	62.5	0	85.7	20	55.2
変化なし	0	14.3	12.5	0	0	20	10.3
仕事減少	0	0	0	0	0	20	3.5
その他	100	0	12.5	100	0	0	10.3

のでやり繰りは今後も同様なスタイルで対応することになる。

学卒者としては、高卒4名(品管2名、機械2名)、大卒1名(設計)を予定している。

計画している。(安全・生産性の面で更新の時期にきていく)

②再雇用の扱い

・雇用される期間は、原則として年金とリンクする65歳までとし、法が改正された場合はそれによる。

その他の

①設備投資

・中子取りラインの設置、他鋳造工場の整備をする。生産性を上げ、受注の継続拡大そして事務関係の強化を図っていきたい。

・時期は未定であるが、第2次電所(試運転場北側)の工事を

時間当たり100円の差は、意図的ではなく、年金と年収の併用から逆算して時間当たりの単価に差が生じたものと思われる。

計画している。(安全・生産性の面で更新の時期にきていく)

③年金とリンクする65歳までとし、法が改正された場合はそれによる。